

請 願 文 書 表

(令和8年3月18日)

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| <p>受理番号・受理年月日及び件名</p>          | <p>請願第13号 (8. 3. 11)<br/>                 日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准すること及び核兵器禁止条約関係会議にオブザーバー参加することを要請する意見書提出を求める請願</p>   |
| <p>請 願 の 要 旨</p>               | <p>広島・長崎の原爆投下から 80 年以上が過ぎ、一昨年は日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞し、被爆者の長年の活動が国際的に大きく評価され、世界中の人々に希望の光がともされた。</p> <p>2021 年 1 月に発効した核兵器禁止条約は、核兵器の開発・実験・保有・使用などを包括的に禁止するものであり、人類の生存と安全保障において大きな一歩となった。現在 95 か国が署名し、74 か国が批准している。しかしながら、世界で唯一の戦争被爆国である日本は、同条約に署名・批准していない。また、締約国会議などへオブザーバー参加もしていない。</p> <p>日本政府に同条約への参加を求める地方議会の意見書は 744 議会に達し、全自治体の 4 割を超え、多くの市民の願いとなっている。核兵器廃絶は世界中の市民の願いである。</p> <p>唯一の戦争被爆国としての日本政府が条約に参加することは、戦火が絶えず不確実な世界において、大きな希望をもたらす。</p> <p>神戸市会においても、1983 年に採択した「非核平和都市に関する決議」で、「神戸市会は、人類共通の念願である真の恒久平和に向けて、わが国の国是である非核三原則が完全に実施され、また全世界全ての核兵器が廃絶されることを強く希求し、非核平和都市たることを宣言」している。</p> <p>よって、日本国憲法第 9 条を体現した神戸市の非核平和都市宣言の精神に則り、核兵器のない世界の実現を目指し、下記の事項について要請する意見書を国に提出するよう請願する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本政府は、核兵器禁止条約に署名・批准し、核兵器廃絶に向けた国際的努力を推進すること。</li> <li>2. 日本政府は、核兵器禁止条約関連の諸会議にオブザーバーとして参加すること。</li> </ol> |
| <p>請 願 者 の 住 所<br/>及 び 氏 名</p> | <p>神戸市中央区<br/>                 原水爆禁止兵庫県協議会<br/>                 筆頭代表理事 津 川 知 久</p>   |
| <p>紹 介 議 員 の 氏 名</p>           | <p>(代表) 赤田 かつのり      あわはら 富夫</p>   |
| <p>付 託 委 員 会</p>               | <p>総務財政委員会</p>   |